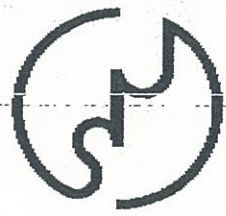


LAWYD HXCV



日本工業規格表示許可工場

JIS C 9711

許可番号 No.375001

IZUMI

圧着端子用
手動油圧式工具

9H-150

EA539B

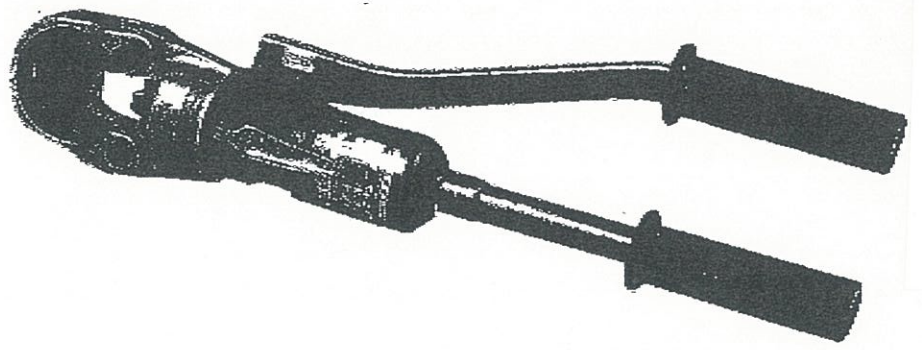
カートリッジ式圧力規制装置・早送り機構付

取扱説明書

◎日本工業規格表示許可工場No.375001

株式会社 泉精器製作所

- | | | | |
|------|---|-----------------|------|
| 社 | 松本市大字笹賀3039番地 | ☎0263(58)575740 | 〒399 |
| 営業所 | 東京都中央区新富1-6-7 (泉ビル) | ☎03(3553)777180 | 〒104 |
| 営業所 | 大阪市西区西本町3-1-46 (奥内第5ビル) | ☎06(533)265488 | 〒550 |
| 営業所 | 福岡市東区松田3丁目1-11 | ☎092(612)1700 | 〒812 |
| 屋営業所 | 名古屋市名東区高柳町207番地 | ☎052(775)5388 | 〒465 |
| 営業所 | 仙台市若林区白萩町36-7 | ☎022(235)8761 | 〒983 |
| 工務所 | 320 WINDY POINT DRIVE GLENDALE HEIGHTS, IL, 60139 U.S.A | ☎708(893)5558 | |
| 事務所 | RM#207-DONGWON BLDG. 119-1 WARYONG-DONG CHONGWON-KI KYONGGI KOREA | ☎82-2-741-1347 | |

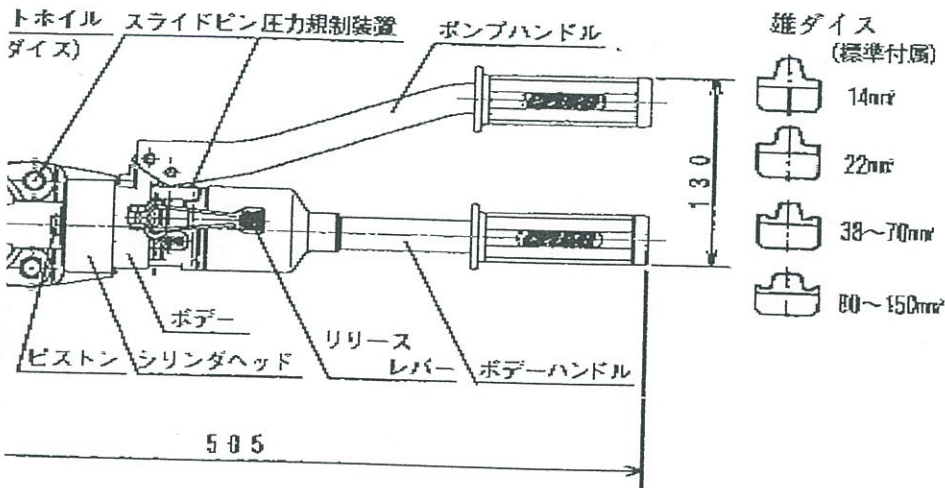


株式会社 泉精器製作所

この工具は J I S 規格の工具をお買上げいただき、誠にありがとうございます。

安全で確実な作業を行うために、この取扱説明書を十分お読み下さい。

1. 名称



2. 仕様

項目	諸元
構造	カートリッジ式圧力規制装置・早送り機構付
適用電線コネクタの種類	JIS C 2805 銅線用圧着端子の裸圧着端子 JIS C 2806 銅線用裸圧着スリーブの直線突き合わせ用 (B) 直線突き合わせ用 (P)
適用電線コネクタの呼び	14~150
出力(ダイス部荷重)	12 tonf
作動油	シェルテラスオイル T15
オイルタンク容量	約100cc
重量	約4.2kg

3. 使用上の注意

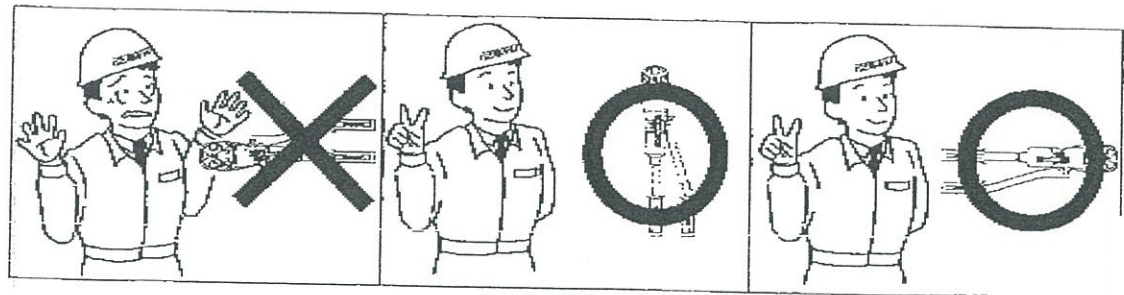
この工具は J I S 規格適合品であり、適正な圧着ができるよう、各部品は精密な加工と、厳密な組立調整がされております。使用方法を誤りますと故障・事故等の原因となりますので、次の事項に十分注意してお使い下さい。

- (1) J I S 規格に適合する配線工事を行なう場合には、圧着する端子又はスリーブ及び電線は、必ず J I S マーク付のものを使用して下さい。
- (2) 圧着する端子又はスリーブ及び電線とダイスの組合せに誤りのないようにして下さい。

組み合わせ表

適用電線コネクタの呼び	雄ダイス	雌ダイス (付スト材料)	JIS C 2805	JIS C 2806 銅線用裸圧着スリーブ	
			銅線用裸圧着端子	直線突き合わせ用 (B)	直線重ね合わせ用 (P)
14	14		14	14と14	5.5と5.5 8と8
22	22	14 22 38	22	22と22	8と14
38	38-70	60 70	30 38	30と30 38と38	14と14
60			50 60	50と50 60と60	22と22 30と30
70			—	—	38と38
80	80-150	80 100	80	80と80	38と50
100			100	100と100	50と50
150		150	125 150	125と125 150と150	60と60

- (3) 圧力規制装置部は専用のチェックメータによる調整時以外には、絶対に手を加えないで下さい。
- (4) 雄ダイスを付けたままでの、カラ押し操作は絶対にしないで下さい。
- (5) スライピンは、確実に差し込んでから圧着を行って下さい。
- (6) 工具のヘッド部を人のいる方向へ向けての使用は、さけて下さい。



- (7) 作動油は、指定のもの以外は使用しないで下さい。
- (8) 工具を高所から落とすなど過度な衝撃を与えないで下さい。
- (9) 工具の作動油の流れを良くし、作動を完全にするため-5℃以下で保管した工

を使用するときは、10～25℃の室内に約60分保管したあと使用して下さい。
 具を使用しないときは、ピストンを下死点まで下げておいて下さい。
 ッド部を回転させるときは、ピストンを下死点まで下げて下さい。

使用方法

着する端子またはスリーブにより適合
 イスを選定し、次の順序で装着します。

①スライドピンを抜きヨークを開きま
 す。

②ネストホイール（雌ダイス）を回転さ
 せて適合歯形をセットします。

③雌ダイスをピストンに装着します。
 ックを閉じ、スライドピンを確実に差
 込みます。

フ（スリーブ）は、ろう付け箇所を雌
 「ス側」に合わせ、筒部が中心になるよ
 うに保持しながら、ポンプハンドルを操
 作し、端子（スリーブ）が落ちない程度
 まで圧入します。〔図1〕

ポンプハンドルを操作し、ダイス間
 の圧着状態となり、圧力規制装置が作動
 するまで（ハンドルの操作力が急激に低下）する
 まで加圧します。このとき、ピストンの
 先端部に表示された黄線が見えていれ
 ば、圧着が正常に行なわれたことを示し
 ます。

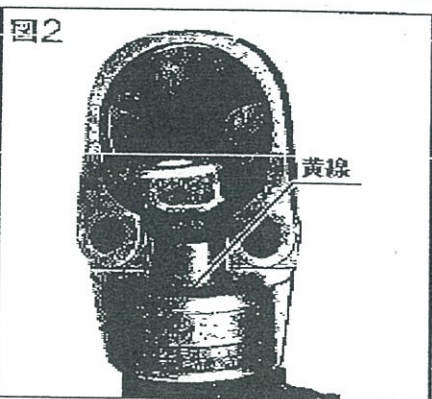
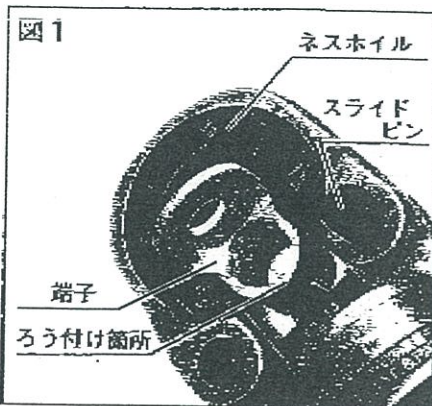
④圧着が進むに従い、強い操作力（最大25kgf）が必要となりますので、ハンドルは大きく開かず小さきぎみに開閉操作をしますと楽な作業
 ができます。

⑤リリースレバーを押す、ピストンを下死点まで下げます。

⑥スライドピンを抜き、圧着した端子（スリーブ）を取り出し、端子（スリーブ）
 装着部分の圧着マークを確認して下さい。

⑦この工具は、圧着開始以後での途中戻しは、非常に困難となる構造となっ
 ております。

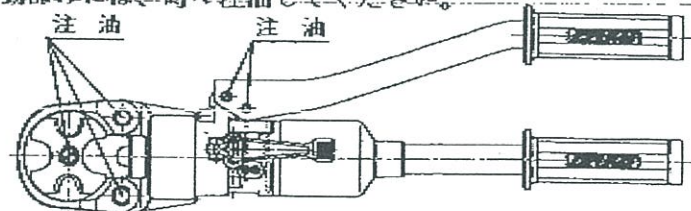
⑧設置決めは確実にを行い、圧着を開始したら、必ず圧力規制装置が作動する
 まで加圧して下さい。



5. 保守・点検

工具をより長く快適にお使い頂くため、次の保守・点検を心がけて下さい。

(1) 工具の摺動部には、時々注油して下さい。



(2) 工具を使用した後は、油布等で表面の汚れや水分をふき取り、付属の専用ケ-
 ースに収めて湿気の少ない場所に保管して下さい。

(3) 作動油は、使用頻度に応じ適宜に交換し、少なくとも2年に1度は専用作動油
 に全量（約100cc）交換して下さい。

◆作動油の交換方法

1) ピストンを下死点まで下げます。以後6項
 でゴムプラグを差込む迄、ポンプハンドル
 が開かない様、充分注意して下さい。不用
 意に開きますと、ポンプ部に空気を吸い込
 み、作動が不安定となります。

2) ボデーハンドルを左へ回し、ボデー部から
 外します。

3) オイルタンクの口元をつまみ、ゴムプラグ
 を左右にねじりながらゆっくり引き抜き、
 先端のマグネットをきれいにふきとります。

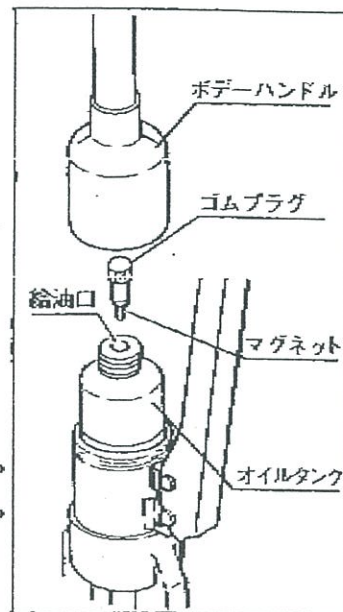
4) 給油口を下にして、古い作動油を捨てます。

5) 給油口を上にし、油差しなどで新しい作動
 油をゆっくりと口元まで注入します。

6) いったんゴムプラグを差し込み、ヘッド部を下にした状態でリリースレ
 バーを押したまま、ポンプハンドルの開閉操作を数回行い、そのままほ
 ろく（5分間以上）放置します。

7) 再びゴムプラグを抜き、気泡のないことを確認し作動油を口元まで補充
 します。

8) ゴムプラグを完全に差し込み、ボデーハンドルを右に回しながらボデー



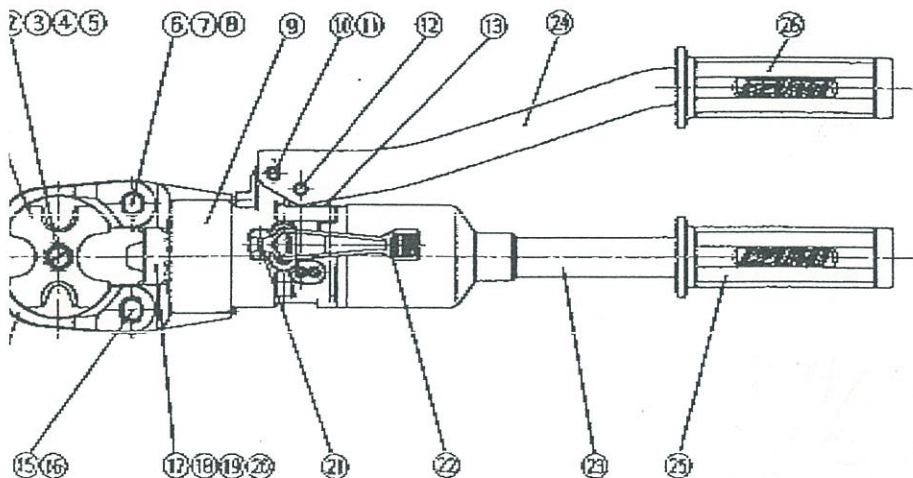
部にしっかりとねじ込みます。

- 9) 交換修了後は、雄ゲイスをセットしない状態で、ポンプハンドルの開閉操作を行い、圧力規制装置が正常に作動することを確認して下さい。

・ポンプハンドルの全開、全閉を1回として、8回以内で圧力規制装置が作動すれば正常です。
 ・ピストンが息付き現象を生じ、昇圧が不安定な場合は、空気の入混入ですので、6項以降の手順を繰り返して下さい。

ツリスト

サービスパーツは下表の番号と品名でご用命下さい。



品名	番号	品名	番号	品名
1 トホイ	10	軸 (27)	19	38-70 雄ゲイス
2 トねじ (1)	11	止め輪 CE-7	20	81-150雄ゲイス
3 ープワッシャ W8	12	軸 (109)	21	スプリングピン 3×16
4 座金 2号6S	13	バイパスカートリッジ	22	リリースレバー
5 ナット 1種上M6 (140)	14	ヨーク	23	ボデーハンドル
6	15	軸 (100)	24	ポンプハンドル
7 ッパピン ストップピン	16	止め輪 CE-12	25	グリップ
8 スライドピン	17	14 雄ゲイス	26	グリップ (B)
9 ンダーヘッド	18	22 雄ゲイス		



保証書

この商品は厳格なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合は、本保証書記載の保証規定により無料修理いたします。

※修理はお買い上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上ご依頼ください。

※本保証書は再発行しませんので大切に保存してください。

型名	9H-150		
お買上げ年月日	年 月 日	保証期間	12 ヶ月間
★お客さま	ご住所		
	会社名	TEL	
	お名前		
★販売店	住所		
	店名	TEL	

★印の欄は必ずご記入下さい。

株式会社 東精器

長野県松本市大字

本社 TEL026

東京営業所 TEL03-3553-7771

大阪営業所 TEL 06-533-2654

福岡営業所 TEL092-612-1700

名古屋営業所 TEL052-775-5388

仙台営業所 TEL022-235-8751



保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。
 - (a) 使用上の誤りあるいは不当な改造および修理による故障または損傷。
 - (b) お買上げ後の落下および輸送上の故障または、損傷。
 - (c) 過負荷および誤圧などによる故障または損傷。
 - (d) 消耗品の損傷。
 - (e) 火災・塩害・風水害・異常電圧・その他天災地変による故障、または損傷。
 - (f) 保証書のご提示がない場合。
 - (g) 本保証書の所定事項の未記入あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This Warranty is valid only Japan)

年月日	サービス内容	担当者
年月日		
年月日		
年月日		
年月日		